

# 第20回 鳥羽ビルフィッシュトーナメント国際大会 大会概要・実施要項

2016

7/28木 29金 30土



■ 大会名称	第20回 鳥羽ビルフィッシュトーナメント国際大会 2016
■ 主催	鳥羽ビルフィッシュトーナメント国際大会実行委員会
■ 後援	三重県・(社)三重県観光連盟・鳥羽市・鳥羽商工会議所・鳥羽市観光協会・鳥羽旅館事業協同組合 鳥羽磯部漁業協同組合・(社)鳥羽青年会議所・ジャパンゲームフィッシュ協会
■ 開催期間	平成28年7月28日(木)～7月30日(土)
■ 開催地	三重県鳥羽市鳥羽港を基地とする沖合
■ 大会日程 7月28日(木)	10:00 陸上本部無線局開設 13:00 スタッフミーティング(陸上本部) 14:00 安全祈願祭・稚魚放流事業 15:00 ワンビアパーティー(陸上本部横) 17:00 キャプテン会議(伊勢湾フェリー)
■ 大会日程 7月29日(金)	5:00 出艇申告、参加者乗船(随時出港・スタート地点で待機) 6:00 START FISHING 10:00 ロールコール① 13:00 ロールコール② 15:00 STOP FISHING 17:30 帰着完了、検量締切
■ 大会日程 7月30日(土)	5:00 出艇申告、参加者乗船(随時出港・スタート地点で待機) 6:00 START FISHING 9:00 ロールコール① 12:00 ロールコール② 14:00 STOP FISHING 16:30 帰着完了、検量締切 18:00 20周年記念パーティー&表彰式(戸田家)

■ 参加資格	参加はチーム単位とし、1チーム3人以上とします。又、参加チームキャプテン及び選手は必ずJ.G.F.A会員でなければならない。オーナーボート(25フィート以上に限る)参加チームのオーナーは必ずB.O.L会員でなければならない。ただし実行委員会により参加承認されたチームに限る。当日J.G.F.A会員入会受付もいたします。
■ 対象魚	10kg以上のJ.G.F.A認定魚のみを対象とします。 (ただし、サメとエイは除きます。)
■ ラインクラスハンディ	ラインクラス60kg(130Lb)以下は、魚の重量の1.0倍 ラインクラス37kg(80Lb)以下は、魚の重量の1.2倍 ラインクラス24kg(50Lb)以下は、魚の重量の1.5倍
■ タグ&リリースポイント	全カジキ類…150ポイント×ラインクラスハンディ
■ ファーストマーリン	大会両日のファーストマーリン 各50ポイント
■ ルーティング	I.G.F.Aのルールを適用し、違反した場合はすべて失格となります。 ※検量審査に対する抗議は検量締切までに文書を提出し、大会実行委員会の審議により審査委員長が可否の判断をする。 ※総合得点に於いて同得点の場合、無線により先に釣果報告をした順位とする。 (ランディング及びタグ&リリース) ※各ルールはキャプテン会議で詳しく説明します。
■ 表彰	優勝 30万円 相当の商品 第2位 20万円 相当の商品 第3位 10万円 相当の商品 (その他各賞有り)
■ 無線	マリンVHF
■ 宿泊	各チームが手配することとする。
■ 参加費	1チームにつき30,000円と選手1人につき15,000円。 ゲストは1人につき10,000円。(参加費は大会不成立でも返金致しません。)
■ 申込期限&提出書類	6月17日(金)までに裏面の参加申込書をコピーのうえ、必要事項を記入し下記書類(コピーで可)を添えて、提出してください。(注:お申し込み、お問い合わせ先は下記を参照。) 〒517-0022 鳥羽市大明東町1-7 鳥羽商工会議所会館内 鳥羽市観光協会 鳥羽ビルフィッシュトーナメント国際大会実行委員会 TEL 0599-25-3019 FAX 0599-25-6358 NPO法人ジャパンゲームフィッシュ協会 TEL 03-6280-3950 同時提出物:★小型船舶操縦士免許 ★船舶検査証書 ★無線免許 ★船舶保険の写し(対人対物)
■ 振込先	参加承認可否の決定通知後、7月15日(金)までに参加費を、お振り込みください。 振込先:百五銀行鳥羽東支店 口座番号:普通61754 口座名:鳥羽BFT
■ キャンセル	止むを得ず出場をキャンセルする場合には、文書にて理由を明記のうえ、申込窓口と同一の所へ提出してください。但し、理由の如何にかかわらず、返金は致しません。(書式不問)
■ キャプテン会議	7月28日(木) 17:00～ 詳細は別途ご連絡致します。 ※不参加の場合は-50ポイントのペナルティを科せません
■ その他	●申し込み、振り込みなどの期限は、必ず厳守してください。本大会の参加者として、ルールとマナーを守り、安全第一を心がけ、周囲の人々や自然環境に細心の配慮をし、お互いに迷惑をかけないようにしましょう。 ●鳥羽港および周辺海域は、プレジャーボート以外の船舶も多数が往来しますので、充分なワッチを行ってください。特に港内では曳波による損傷事故などの防止のため、デッドスローによる走航を義務とします。 ●ゴミ処理は、持ち帰りを原則としますが、実行委員会ならびに陸上本部の指示に従ってください。(旅館、ホテルなどに処理をお願いする場合でも、必ず分別してください。)